



NPO  
**SORUCA**  
NonProfit Organization/Soft Resources of Urban and Country Association

通信

2013

会員 各位

平成25年01月31日

巻頭言

NPOソフトインダストリー研究会  
理事長 白石 嘉宏

## これからの時代は「元気で綺麗」がコンセプト

年が改まり、この国の政治は民主党から自民党に政党が変わりました。しかし相変わらず変わらないのはサラ金地獄に近い国債依存の借金政治です。税収が落ち込んできても、既得権の予算は宝の山、予算の減額は激しい抵抗に遭う。

医療費など社会保障関連費は長寿に伴う支出が毎年1兆円ずつ増えてゆく。そのためには国債を大量に発行し公共投資などを行い、とりあえず国民に金をばら撒けば企業の収益は上がり事業税がとれ、そこで働く人達からは所得税がとれる、そうすればばら撒いた分以上に回収が出来るとの思惑。国債を安定的に発行し続けるにはその裏付けとして税金をもっと増やせば良いという安易な方向に向かう、その姿が自公民の三党が一致して消費税の税率をアップするということを決めた。しかしこの国に住む人達はこぞって長寿に向かい続けていて、その勢いは更に加速している。実に国民の4割が年金対象になろうとしています。

年金も人生60年時代に設計です、それが今や80年、やがて90年になろうとしています。こんなに30年も予定より長生きされては年金を担う世代が多い少ないに拘わらず、誰が計算しても今の制度の破綻は必然です。

経済の基本は人です。若い人は欲しい物が一杯ある。賃金が安いという国には周囲から投資が活発に行われ経済成長が続く。しかし高齢者は欲しい物はそろっている。賃が高く、その上体力は期待薄という国に投資を求めるのは難しい。だから私達の国は世界にモデルのない全く新しいデザインをしなければならない時に到ったのです。中央道の笹子トンネルが崩落しました、この修復と維持をしなければ、ということは皆が気がつきました。国のインフラも、そこに住む我々も長寿社会では同じことがテーマです。全てに亘り不断の手入れが必要です。モノがあふれている私達の国ではこれからの時代、国も人も「元気で綺麗」。これが新たな発展成長の基本です。

皆があこがれる天国のように目に映るものは美しく、緑と花の香り、心地よい音に囲まれる。これに合わせて体が健康に成るよう、適当に良いモノ食べ体をかす。心を豊かに幸せを目指して好きなことに向かって行く、気の合う中間を増やす。思い通りにならないモノ・コトはハイテクで最新の技術開発。こうして楽しい時間を過ごす。そのような産業と社会作りを目指す時代なのです。

このページの後から6ページは80歳になられた岡あつ子先生を紹介いたします。今までの友人達、スキルを元にさらに暮らしを豊かにする。その展開を始めました。先ずは見て下さい。新たな展開は幾つからでも始められるというモデルです。

## SORUCA 通信 contents

- 巻頭言 これからの時代は「元気で綺麗」がコンセプト
- これからの暮らし、プレジャーライフ
- 経過報告
- 編集後記



## これからの暮らし、プレジャーライフ

一昨年の春号でこれからの暮らしを楽しくするためのプレジャーカレッジの概要を載せました。それから早くも2年。本当に月日の経つのは早いものです。

私達が御託を並べている間に、岡先生は昨年仙台でチャリティーのファッションショーを行い、平行してご自宅をプレジャーライフ用に改装を決めました。

岡先生ご自宅の改装についての相談相手は当会の理事の長谷川君にお願いしました。彼は展示博覧の専門家ですので、彼に岡先生の嗜好を伺い、先生の望む暮らしが出来るように今まで先生が「岡あつ子創ing（ソーイング）教室」として使用していた所を。先生のご希望に合わせて多目的に仕えるようにお願いしました。

先生は80歳になりました。その先生がさらに暮らしを楽しむことに取り組もうと思ったきっかけはイチローが古巣のシアトルマリナーズからニューヨークヤンキースに移り、そこで素晴らしい成果を出したことに感銘を受けたからだそうです。

先生は120歳の会に入っています。これからの40年、今までの創ingを基に元気になる、綺麗なる（体も身の回りも）、美味しいモノを食べる、友達を増やす、楽しい時間を過ごす。これらのことに自ら積極的に取り組むことにし、そのための勉強を始め知識と技の取得に努めることにしたとのこと。

以下に先生の創ing教室が、これからのプレジャーライフに向けて変わってゆく様子を長谷川君が紹介します。



### < 経過報告 >

今回の岡創ing教室のリフォームするにあたり、岡先生とお打合せをしたポイントを踏まえて進行した経過をリフォーム前とリフォーム後の写真としてここに掲載いたします。



リフォーム前 (BEFORE)



リフォーム後 (AFTER)





●当初から岡先生は室内の間仕切りにステンドグラスのスクリーンにしたいとのご要望があり、先生と打合せした結果、南側からの外光を取り入れる為、色の入るステンドグラスはクリエイター達の作品と色彩が相殺を避ける為にクリアなステンドグラスを選びました。

薔薇のモチーフは先生にデザインして頂き制作は日本ガラスアート協会本部講師の藤岡とみ子先生にお願いいたしました。



**前 (BEFORE)**



**後 (AFTER)**



● 透明の間仕切りにより、創ing教室とサロンとの機能を分けサロンには飾り棚を設けました。

● 教室とサロンの仕切りとしてサロンから教室が見えるように遮音を兼ねた可動式スケルトンのアコーディオンドアを取付し部屋全体が広く感じるように考慮しました。

**前 (BEFORE)**



**後 (AFTER)**





●室内の色彩トーンを考慮してソファの色をマッチさせる為に特注しました。

●着物のリフォームとして金鶴の刺繍をトリミングアクセントとしたクッションと室内ドレスは室内空間をグローバルイメージの連続性のある一貫性を与えている。

前 (BEFORE)



後 (AFTER)



●サロン内に設けた展示棚にクリエイターの方々の作品を紹介。

●岡先生のクリエイターの方々の作品は展示のみでなく希望の方には有償で譲ることができる仕組みにしました。

前 (BEFORE)



後 (AFTER)



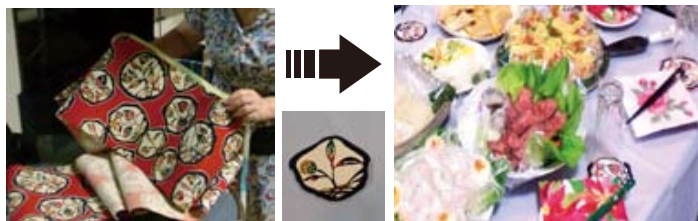
## 会員の方々のアイデア、製作で進められた改装記念パーティーに於ける数々のおもてなしの手づくり作品



- 黒川フラワーアーティストによる生花のテーブルフラワーはパーティーに豪華な雰囲気をつくった。



- それぞれ表情が違う手づくりのおもてなしオリジナルスリッパ達。



- 帯の地紋を切り取り制作されテーブルアートのアクセントに変身したオリジナル手づくりコースター。



- 床の隙間から思いがけずふっと咲いてきたような花のドアストッパーは意外性のあるアクセントとなった。



- イルミネーションアートの手づくりの点滅LEDライトネックレス。

## プレジャーライフとは：

私達の生涯時間はこの半世紀の間に飛躍的に長くなりました、そうしてこの時間が増えるということによって人生における生活時間の配分が変わって来ました。

1950年までは人生50年でしたが、今は人生80年になっています。子育てが50代で終わる、会社勤めが60代で終わる。するとその後は何をするのでしょうか？

私達は今まで子育てと仕事を基本に暮らし方をデザインして来ました。でも今、私達には多くの自由な時間が与えられています。この時間を新たにデザインする時代になったのです。

元気で自分の好みに合わせて姿も身の回りも部屋も綺麗に、そうしたことが出来るような暮らしの技を磨き、好みの合う友達を増やし、楽しく充実した日々を送る。

それがこれからの暮らしプレジャーライフです。

< 編集後記 >

今年の新年は、ひとつの区切りと新たなスタートであるとの思いが強くありました。この何年かにはなかった新しい時代への責任を感じました。年末の総選挙では国民の閉塞感が爆発した結果、自民党が予想外の大勝をし、株価は選挙後、年初来の高値をつけ、年明けも値を上げている。政治も経済も落ち着いてきたといっている。

しかしこの10年以上の間、考えることを停止してきていることを忘れてはいけない。時代の変化に向かうことなく、いつの間にか生き方が「今だけ、自分だけ、お金だけ」の哲学を受け入れてしまっている。神の恩寵的な試練であった東日本大震災があっても、生き方を変えることができないでいる。

箱根駅伝で優勝した日本体育大学は今年の屈辱のあと、トイレのスリッパを揃えることからはじめたそうです。履物を揃えると、心もそろろうを実証したのです。

小生5年日記を付け始めました。(渡辺)



「特定非営利活動法人ソフトインダストリー研究会」広報誌  
SORUCA 通信 (2013 年春号)

発行責任者 白石 嘉宏  
発行所 NPO ソフトインダストリー研究会  
東京都新宿区矢来町 47 番地  
TEL: 03-3266-1769  
FAX: 03-3266-1764

URL:<http://www.soruca.jp>

編集人 渡辺 勝範・長谷川 毅

発行日 2013 年 1 月 31 日



NPO/  
**SORUCA**  
NonProfit Organization/Soft Resources of Urban and Country Association

発行元 :NPO ソフトインダストリー研究会